

地球惑星科学委員会地球惑星科学国際連携分科会
SCAR 小委員会(第 26 期・第2回) 議事要旨

1. 日 時: 令和6年7月8日(月)10:30~12:00

2. 会 場: オンライン会議(ZOOM)

3. 出席状況:(名簿順、敬称略)

出席者: 中村 卓司、原田 尚美、伊村 智、榎本 浩之、大野 義一朗、小山内 康人、
金尾 政紀、川村 賢二、柴田 明徳、高橋 晃周、高橋 邦夫、津川 卓也、
中井 直正、野木 義史、橋田 元、平譚 享、道田 豊
オブザーバー: 菅井 秀翔(国土地理院)、久光 純司(気象庁)、森下 泰成(海上保安庁)
欠席者: 杉山 慎

4. 議 題

(1) 前回議事要旨の確認

- ・ 資料1の通り、前回議事要旨が承認・公表されていることを確認した。

(2) 経過報告

- ・ 金尾委員より、南極データマネージメント委員会(SCADM)の経過について資料2-1に基づき報告があった。
- ・ 中村委員長より、物理科学グループの経過について資料2-2に基づき報告があった。
- ・ 平譚委員及び伊村委員より、ライフサイエンスグループの経過について報告があった。
- ・ 野木委員より、地球科学グループの経過について報告があった。
- ・ 柴田委員より、人文社会科学常設委員会 SC-HASS の経過について報告があった。
- ・ 大野委員より、医学医療専門委員会 JEGHBM の経過について報告があった。

(3) SCAR2024 への対応について

- ・ 中村委員長より、8月にチリで開催される SCAR2024 について資料3-1に沿って説明があった。また、参加予定者について情報交換が行われた。

(4) 委員・オブザーバーの追加について

- ・ 中村委員長より、資料4に基づき現在の本小委員会委員について説明があり、委員及びオブザーバーの追加について意見交換を行った。今回の小委員会では推薦者リストを作成するまでには至らなかったが、次回以降継続審議とすることを確認した。

(5) その他

- 榎本委員より、IASC-SCAR 合同会議が 2030 年に開催予定であることなど、北極関連会議における動向が紹介された。
- 中村委員長より、次回 SCAR 小委員会は科学総会後に開催予定であることが示された。